



副園長日記

R3.9.3

2学期が始まりました。子どもたちの元気な声が幼稚園に戻ってきました。園庭いっぱい広がって遊ぶ子どもたちの姿を見ていると、ほっとします。世間では一段と新型コロナウイルス感染症の拡大が聞かれ、不安なニュースばかりを見聞きします。せめて幼稚園の中では、安心してのびのびと過ごしてほしいと願いながら、さまざまな対策をとっていきたいと考えています。

幼稚園 だいへんし〜ん

今夏は、幼稚園の施設・設備を新設・補修をしました。

① 電気

保育室・廊下・トイレなどの、ほとんどの照明をLEDに変えました。とても明るくなりました。

② 換気システム

ロスナイ換気といって、1台で「外気の取り入れ」と「室内空気の排出」ができるシステムをすべての保育室、絵本の部屋、保健室、事務室に設置しました。（遊戯室にはすでに設置されています。）換気時に、外気と室内空気の温度交換を行うため、室内の涼しさや暖かさを変えずに換気するシステムです。より快適な保育環境となりました。



③ 絵本の部屋の床

老朽化によって、床のたわみがあったので、床を新しく、頑丈に張り替えていただきました。それに伴い、マットも防炎で、さらにクッショ

ン性の高いものに替えています。子どもたちがゆったりと絵本の世界に浸れるような空間になるといいなと思います。



④ 遊具

劣化が見られた遊具を修繕していただきました。ひび割れが多く見られたローラー滑り台は、階段になりました。汽車の遊具は、腐食などもみられたので、部品を替え、さらに天板の補強もしていただきました。より安全な遊具となりました。



⑤ 職員室の床

子どもたちが直接関わることはあまりないのですが、そらの組の隣の職員室の床もきれいになりました。タイルのはがれがあり、滑りやすくなっていましたが、すっきりときれいに張り替えていただきました。



夏休み中の約1ヶ月間かけて、たくさんのところを工事していただきました。工事に携わるみなさんは、マスクもびしょびしょになるほど汗をかきながら、毎日作業されていました。感謝、感謝です。

作業工程にあわせて預かり保育の部屋を変えるなどしていきしましたが、無事完了して新学期を迎えることができました。保護者のみなさまにも、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。